

第1次総社市総合計画

後期基本計画

概要版

6つの基本施策

人にやさしい健康と福祉のまちづくり

- ①保健・医療
- ②地域福祉
- ③高齢者福祉
- ④障がい者福祉
- ⑤子育て支援
- ⑥社会保障

豊かな地域と文化を担う人材育成のまちづくり

- ①生涯学習
- ②学校教育・幼児教育
- ③青少年の健全育成
- ④スポーツ・レクリエーション
- ⑤芸術・文化
- ⑥文化財
- ⑦人権意識

水とみどりあふれる快適のまちづくり

- ①自然環境・歴史的景観
- ②住宅
- ③上水道・水資源
- ④下水道
- ⑤公園・緑地
- ⑥資源循環型社会
- ⑦環境保全

安全で安心な住み良いまちづくり

- ①土地利用・市街地整備
- ②道路・交通網
- ③情報通信
- ④治山・治水・砂防
- ⑤消防・防災など
- ⑥防犯・交通安全
- ⑦辺地対策

活力と躍動のある産業のまちづくり

- ①農林業
- ②商業
- ③工業
- ④観光
- ⑤勤労者福祉・雇用対策
- ⑥消費者対策

市民主役のふれあいのまちづくり

- ①市民のまちづくり意識
- ②地域コミュニティ
- ③ボランティア
- ④男女共同参画社会
- ⑤ふれあい交流
- ⑥岡山県立大学との交流



人口・世帯数

総社市の将来人口規模は、保健・医療・福祉に関する施策の充実、子育て支援策の展開、就業の場の確保、U・J・Iターンの支援など定住につながる施策を積極的に進めていくことから、10年後の目標年次である平成27年度の総人口は68,000人を目標値とします。

また、同年度の人口構成比は、年少人口は1.0ポイント程度、生産年齢人口は5.1ポイント程度低下し、老年人口が約6.1ポイント上昇すると予測されます。

世帯数は、23,690世帯と想定されます。

後期基本計画は、平成23年度から平成27年度までの5年間で計画期間。将来都市像「地域・文化・自然が支える 心豊かな生活交流都市」の実現を図るため、施策の体系ごとに「施策の視点」「現状と課題」「基本方針」「めざすまちの姿とそのための施策」「施策の目標」「協働に向けた役割」を計画書に示しました。

特に、この5年間で重点的に取り組むべき施策を「重点プロジェクト」として定めています。

